

No	病院名	二次医療圏	前回提出年度	分類	病床種別（許可病床ベース）										病床機能（前回提出時と今回提出時は稼働病床ベース）※精神病床は計上されない。															その他の変更点	備考												
					前回提出時					今回提出時（2024年）					前回提出時					今回提出時（2024年）					2025年																		
					一般	療養	精神	結核	感染症	計	一般	療養	精神	結核	感染症	計	高度	急性	回復	慢性	休棟	介護	計	高度	急性	回復	慢性	休棟	計			高度	急性	回復	慢性	休棟	計						
1	社会福祉法人聖テレジア会 聖ヨゼフ病院	横須賀・三浦	2018	A	135	47					182	135	47							182		56	45	47	34				182		77	46	47	12	182		47	88	47		182	【指定・届出等】 ・地ケア45床→63床へ増床	
2	社会福祉法人聖テレジア会 鎌倉療育医療センター 小さな花の園	横須賀・三浦	2018	A	72						72	72								72									72										72	※主な項目の変更なし。自院の特徴についてのみの変更			
3	医療法人社団南浜会 鈴木病院	横須賀・三浦	2018	A	54	71					125	54	71							125		54		71				125		54							71	125	【病床機能の変更】 ・急性期病床（54床）を一部、地域包括ケア入院医療管理料を算定する。 ・老朽化に伴う建て替えを検討中。				
4	横須賀市立市民病院	横須賀・三浦	2018	A	476				6	482	476								6	482	66	222	68	41			397	76	149	68		86	379	16	205	118		339	【病床機能報（2025年）】 ・前回は「検討中」だったが、今回記入して提出。 【病床機能の変更-具体的内容-】 ・急性期病床の一部を回復期に変更すると共に高度急性期、急性期を減少し、回復期を強化する（2025年予定）。 ・一部診療科を総合医療センターへ集約、総合診療科の新設（2025年予定）				
5	横須賀共済病院	横須賀・三浦	2018	A	732					10	742	730							10	740	609	80		43			732	609	78		43	730	620	69		41	730	【診療科目】 ・追加：脳神経内科、放射線診断科、放射線治療科、集中治療科	その他記載 ・構想区域における高度急性医療提供体制の充実に向け、新外来棟の建築を進めている。 ・地域医療介護総合確保基金を活用し、さくらネット協議会が運営するさくらネットの導入を進める。				
6	鎌倉七〇病院	横須賀・三浦	2018	A	49	30					79	49	30							79		49		30			79		49		30					79	【診療科目】 ・追加：腎臓内科、泌尿器 【指定・届出等】 ・地ケア33床→49床へ増床 【病床機能の変更】 ・R5事前協議にて、41床の増床が決定し、120床（新築建替）となる予定。回復期90床、慢性期30床とする予定。	令和5年度病床配分で41床の配分を受け、計120床で今後新築建替えとなる。※2025年4月着工、2028年4月頃完成予定。					
7	独立行政法人国立病院機構 久里浜医療センター	横須賀・三浦	2018	A	86					246	332	45							232	277			45		41		86		45		45				0	45		0	45				
8	横須賀市立うわまち病院	横須賀・三浦	2018	A	367	50					417	367	50							417	127	160	50	50	30		417	127	160	100	0	30	417	145	258	41		444	【指定・届出等】 ・回復期1100床→50床へ減少 【病床機能の変更】 ・回復期病床の一部を急性期に変更するとともに高度急性期、急性期を増床し急性期を強化する。（2025年予定。）	・本変更内容と同じ内容の「経営強化プラン」を令和5年度第2回調整会議で協議済。 ・「令和7年3月に現地から8km南へ移転・建替えを予定」 ・市民病院から2種感染症病床6床を移設予定（感染症病床含めると450床）			
9	葉山ハートセンター	横須賀・三浦	2018	B	89						89	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	プラン提出未了（現時点では相談段階）だが、令和5年度病床配分を受けた32床について、回復期（回リ）から回復期（地ケア）に変更した旨の希望あり			

凡例

分類A 特段の協議を必要としないと考えられる変更

例：急性期→回復期、診療科の追加・廃止、回復期⇄慢性期、稼働病床の増減、協議済案件の修正漏れ、精神科単科病院の新規提出

分類B 協議が必要な変更で、今後、変更を予定するもの

例：回復期→急性期、急性期⇄高度急性期、特定の診療科（小児・周産期等）の廃止

分類C 協議が必要な変更で、すでに変更済のもの